国士舘100周年創立記念祭

新体操部（女子）

国士舘女子新体操部の歩み

国士舘新体操部は、昭和35年12月に体操競技部より独立し、徒手体操部として誕生した。そして、部の誕生から２年後、昭和３７年に女子新体操部の活動も始まる。世界選手権大会に出場経験のある、関田史保子先生、竹内陽子先生、五明みさ子先生の指導を受け、昭和５２年には全日本選手権大会、全日本インカレにおいて団体第３位、昭和６２年には、全日本選手権大会において、団体種目別第２位の戦績を納めた。その後も個人では、武藤尚子、山本鈴代、畠山淑江、堀口薫が入部し、国士舘大学個人の名声を高めた。

それから時は経ち、平成１８年度、大学の女子強化方針により、「強化指定クラブ」に、指定され監督に五明みさ子先生、コーチに津城由美子先生、日蔭千賀子先生を招聘し、強化することとなった。

更に平成２３年には、現監督である山本里佳先生を迎え、山本監督の指導のもと、国士舘大学女子新体操部の新時代の幕開けとなる。山本監督就任前には、全日本選手権大会出場も困難と低迷していた女子新体操部が、就任年(平成２３年)には、全日本選手権大会総合４位、平成２５年には、全日本選手権大会団体総合２位、平成２６年には全日本選手権大会団体種目別優勝と、めきめきと実力を上げていく。そして、平成２９年東日本インカレでは、団体、個人共に総合優勝という完全優勝を果たし、新体操界を震撼させる戦績を残した。この戦績には、選手時代には団体選手として、卒業後はコーチとして、山本監督と共に国士舘大学を支える森本春花コーチの存在も大きい。

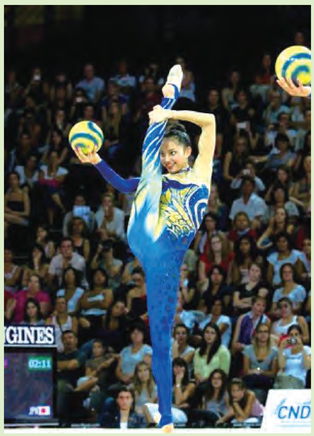
また、その活躍は日本国内に留まらず、平成２４年にはロンドンオリンピック団体代表選手(フェアリーJAPAN：松原梨恵、サイード横田仁奈)、台湾からの留学選手(クー・ニーツォン)を迎え入れる。更には、リオデジャネイロオリンピック団体代表選手、(フェアリーJAPAN：松原梨恵、横田葵子)、個人代表選手(皆川夏穂)を輩出し、世界で活躍する選手が所属する素晴らしいクラブへと成長を遂げた。その選手達もまた、オリンピックだけでなく、世界各国のワールドカップや国際大会にて日本の歴史に華を添える戦績を収めている。

山本監督就任時には１４名だった部員数も、今では３０名に増え、日本代表選手を抱える部となった。また、卒業生の中には、日本体操協会コーチ育成委員会部長の亀井由美、新体操審判部部員の林知佳など、日本各地で今尚、指導者、審判として活躍している人材も多くいる。長い歴史の中では、国士舘大学という名を聞くと、まだまだ男子新体操のイメージが強い。だがここ数年の女子新体操部の活躍は目覚ましいものがある。男女共に全国に、国士舘大学新体操部の名が轟くよう、これからの活躍にも大いに期待したい。

過去10年間の競技成績

年度	監督		
2007年 (平成19)	三雲千賀子	第58回全日本学生新体操選手権大会　団体総合7位	
2008年 (平成20)	三雲千賀子	第59回全日本学生新体操選手権大会　団体総合8位	
2009年 (平成21)	三雲千賀子	第60回全日本学生新体操選手権大会　団体総合7位	
2010年 (平成22)	三雲千賀子	第63回全日本新体操選手権大会　団体総合6位	
2011年 (平成23)	山本里佳	第64回全日本新体操選手権大会　団体総合4位	
2012年 (平成24)	山本里佳	第65回全日本新体操選手権大会　団体総合4位	日本代表　フェアリーJAPAN POLA (松原梨恵、サイード横田仁奈) ・ロンドンオリンピック　団体総合7位
2013年 (平成25)	山本里佳	第66回全日本新体操選手権大会　団体総合2位 個人総合6位 成松エリナ	日本代表　フェアリーJAPAN POLA (松原梨恵、サイード横田仁奈) ・ロシア　サンクトペテルブルグW杯 団体総合9位
2014年 (平成26)	山本里佳	第67回全日本新体操選手権大会　団体種目別優勝 総合2位	日本代表　フェアリーJAPAN POLA (松原梨恵、サイード横田仁奈) ・イタリア　ペサロW杯　団体総合3位 ・ポルトガル　リスボンW杯　団体総合3位
2015年 (平成27)	山本里佳	第68回全日本新体操選手権大会　団体総合2位 第66回全日本学生新体操選手権大会　個人種目別優勝 成松エリナ	日本代表　フェアリーJAPAN POLA (松原梨恵) ・イスラエル国際トーナメント　団体総合3位 ・ロシア　モスクワグランプリ　団体総合３位 ・韓国　アジア選手権　団体種目別優勝 団体総合2位 個人総合12位 クー・ニーツォン
2016年 (平成28)	山本里佳 コーチ 森本春花	第49回東日本学生新体操選手権大会　個人総合2位 古井里奈 第67回全日本学生新体操選手権大会　個人総合4位 古井里奈 アゼルバイジャン　バクーW杯　個人総合15位 古井里奈	日本代表　フェアリーJAPAN POLA (松原梨恵、横田葵子) 個人　皆川夏穂 ・リオデジャネイロオリンピック　団体総合5位 個人総合16位 ・ドイツ　ベルリンW杯　団体優勝 ・ウズベキスタン　アジア選手権　団体総合優勝 個人総合4位 個人種目別2位 ・スペインW杯　個人総合7位
2017年 (平成29)	山本里佳 コーチ 森本春花	第50回東日本学生新体操選手権大会　団体総合優勝 個人総合優勝 立澤孝菜	日本代表　フェアリーJAPAN POLA (松原梨恵、横田葵子) 個人　皆川夏穂 ・チャレンジカップ　スペイン大会　団体総合優勝 個人総合3位 ・カザフスタン　アジア選手権　団体総合優勝 団体種目別優勝 個人総合2位 個人種目別2位

アジア選手権にて
左からクー・ニーツォン選手、松原梨恵選手、山本監督、皆川夏穂選手、横田葵子選手



ロンドンオリンピック代表：フェアリー JAPAN
サイード横田仁奈

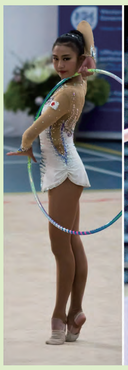
ロンドンオリンピック代表：フェアリー JAPAN
松原梨恵

アジア選手権にて　皆川夏穂

左から２番目横田葵子
３番目松原梨恵

www.barny-th.de-AGU

平成 29 年度東日本学生新体操選手権大会にて



ワールドカップ出場
古井里奈

ワールドカップ・ユニバーシアード出場
立澤孝菜

毎試合恒例、男女全選手による円陣